



# 阿武隈川は洋々と

宮城県伊具高等学校  
〒981-2153 伊具郡丸森町雁歌51  
電話 0224-72-2020 FAX 0224-72-1322  
ホームページアドレス <http://igu.myswan.ed.jp/>

## 農学系列 3年次「棚田プロジェクト」

6月29日（月）3年次農学系列生徒7名が丸森町大張の沢尻棚田で、棚田の保全活動について、本校同窓生の大槻光一さんからお話を聞いてきました。日本の棚田100選に認定された大張沢尻棚田は、新聞やテレビで紹介されている、丸森の観光名所です。昨年の台風19号で大きな被害を受けたため、今年の作付けは厳しいところで

したが、何とか継続したいとの熱い思いを持ち、10日かけて土砂の撤去を行ったということです。生徒達は大槻さんの言葉を真剣に受け止めていました。

7月21日（火）には保全活動の一環として、草刈りや水管理などの実習に取り組みました。大槻光一さんから草刈り機の扱い方や、猪対策の電柵の取り付け等について指導を受けました。

稲は幼穂形成期となりとても大切な成長ステージであることを聞き、稲の成長を観察しながら草刈り機を使って畦草刈りを行いました。段差が大きな所は足下に注意を払い、交代で機械を操り、1枚の水田がきれいに整いました。勢いある稲の姿と真剣に取り組む生徒達がまぶしい一時でした。



## 機械系列 ～夏季資格取得講習に積極的参加～

8月1日（土）・2日（日）にはフォークリフト（1t未満）運転特別教育、8月3日（月）・4日（火）には小型車両建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用など）運転特別教育の講習会を実施しました。初日に学科による講習、2日目には実技の講習で日頃の学習では学ぶことができない内容でした。

生徒の進路に役立つ資格の一つとして毎年実施しており、今年も機械系列の資格取得として開催しました。機械系列所属の3年次生だけでなく、他の系列からも参加しており3年次生徒の積極性が感じられました。実技講習では、指導者の説明と指示を聞き、操作の仕方を学んでいました。暑い中でしたが生徒たちは皆とても頑張っていました。



# 第1回 町づくりゼミ開講式

7月16日(木)放課後に第1回町づくりゼミが開講しました。本校同窓会館にて参加生徒8名、YOMOYAMA COMPANYの職員の皆様、講師と町役場関係者の方々6名に御出席いただき行われました。

生徒の皆さんからは「昨年度に参加して楽しかったから」、「面白そうだから」と関心を持って参加したようです。自己紹介、丸森町のどんなところが強みかなど一人一人が自分の思いや考えをしっかりと話す姿があり、とても素晴らしく嬉しく感じました。自ら参加する場所・機会を探して自分を高めることができていると感じました。

昨年度も町づくりゼミに参加して、地域や外部の方々と関わることで生徒も先生方も新しい発見や気づきを得ることができ、活動の中に沢山の笑顔が溢れていました。生徒たち、地域の方々、教職員全員で一緒に魅力的な伊具高校を作っていきます。



## 3年次「課題研究」学習の経過報告！！



### 情報系列

情報系列の3年次生では地域企業のGM7様から外部講師を招き、商品開発に向けて導入の学習を行いました。テーマに沿って「課題解決型学習」として、生徒の「学び」を進めていきました。正解のない学習に取り組み、自ら課題を見だし、「問い」を立てながら進めていく「学び」でした。今後の生徒の取り組みが楽しみです。生徒同士の対話も活発に行われ、教室の学びから地域への学びに向かう学習に取り組み始めました。どんな商品をどのように開発していくのでしょうか？楽しみです。

### 機械系列

機械系列の「伊具高校機械系列ブランド化プロジェクト」の「課題研究」の学習では、仮設住宅で生活する方に必要なものを生徒の技術で作成する活動を進めていますが、今回も宮城県経済商工観光部産業人材対策課の北村さん、仙南マシクラブの熊谷さんと千葉さんにアドバイスをいただきながら、「こんな形が良いかな？」と対話をしながら、デザインを考えていました。



### 福祉系列

福祉系列では、創意工夫しながらオリジナルのエコバッグの制作に取り組んでいました。エコバッグに付ける飾りは地元丸森の特産・伝統に関係したものにしようと、生徒一人一人が飾りのグッズを一つ一つ丁寧に手作りしていました。どんなエコバッグが完成するのでしょうか？期待しています。